

費用計算書 < 学術図書 翻訳・校閲経費 >
 - 平成22年度翻訳・校閲用 -

< 翻訳 ・ 校閲 > ← 該当するものを○で囲むこと。

平成 年 月 日

(補助事業者(代表者)名)

殿

(翻訳者又は校閲者)

住所
氏名

印

翻訳又は校閲対象図書・論文名称		翻訳又は校閲期間		
		開始日	平成 年 月 日	完了日
		期 間	日間	
	和文400字詰 原稿用紙 換算枚数	翻訳後又は校閲 の原稿枚数 (200ワード詰) (a)	翻訳又は校閲経費(円)	
			単 価 (b)	金 額 (a) × (b)
前 付				
本 文	全ページ文章			
	表・数式等()%込			
	表・数式			
索 引				
後 付				
口 絵				
計		枚	枚	円

< 記入上の注意 >

- ① 翻訳後又は校閲の原稿枚数は、A4判23行、横60文字、英語の場合約200ワードを標準として算出すること。
- ② 平成22年度に「翻訳」と「校閲」の両方を行った場合は、この用紙をコピーし、翻訳費用計算書と校閲費用計算書に分けて作成すること。
- ③ 金額は「税込」とすること。